

学校だより 令和6年12月23日 (2024年)第10号 城陽市立城陽中学校

- 生徒会スローガン -一歩ずつ進み続ける日本一の中学校

~ 育てよう 当たり前の基準 ~

www.kyoto-be.ne.jp/joyou-jhs/cms

## 2学期終了 次のステージへの助走



暑い日差しのなかスタートした2学期も、いつの間にか厳しい寒さへと変わり、あっという間に終業式を迎えました。来学期は、いよいよ次のステージへの助走です。

2 学期は、体育大会、合唱コンクールなど、クラスや学校全体が協力して作り上げる行事がたくさんありました。それらを通じて、どんなことを学び、何ができるようになりましたか? どのような成長をすることができたのか、しっかりと振り返っておきましょう。

## 城中HEART宣言

## ~多様性を理解し合える社会の実現に向けて~

12/2(月)に、城中HEART宣言の集会を行いました。

人権週間を1つの機会とし、これまでに多様性理解学習・人権学習・道徳など、生徒一人一人がしっかりとした人権意識を持つことを目的とした「城中HEART宣言」の取組を進めてきました。

集会では、各クラスでまとめた人権宣言を全校で交流しました。

集会の後には、各学年の学級委員会を中心としたキャンペーンがスタートし、日々の生活の中で意識を高めていく取組が進められました。

取組期間だけでなく、今後の生活に活かしていきましょう。









では、 では、 では、 では、 では、 でがなくなってほしい。 でがなくなってほしい。 であかれてほしい。 であかれてほしい。 であかれてほしい。 であかれてほしい。 でのは、 でいるのない、 でのは、 でのは、 でのは、 でのは、 でいるのない。 でいじる」 にいじる」 ことをやめようと思った。 でいるのない。 でいるのない。 でいるのない。 でいるのない。 でいるのない。 がいるのない。 がいるいるのない。 がいるのない。 はいるのない。 はいるい。 はいるのない。 はいるのない。 はいるのない。 はいるのない。 はいるのない。 はいるのない。 はいるのない。 はいるい。 はいるのない。 はいるのない。 はいるのない。 はいるのない。 はいるい。 はいる。 はいる

もをじ笑空明ういんし

が面白いのと楽しいからっていうのが一番の理由だった。そう考えると、私は気づかないうちに誰かをった。そう考えると、私は気づかないうちに誰かをった。そうしよう、そう思った。いじめなんて自分には受ける側が集な気持ちになっているかと思った。私はいじめているつもりなんてないし、いないと思った。私はいじめているつもりなんてないし、いさかったりデブでメガネでとか単純な理由で、パシリにされたり暴力をふるわれたりと思った。本当のではないかさいこれがよくいじる子もいじめられているなんて思っていた。だけでそれは違うんだなと思った。本当の「いじる」は、受ける側に笑って許させる、笑っていされたりが嫌な気持ちになって笑えないことだと思っていいしめられているなんて思っていさかりにされたりをいう自覚がない。これは「いじめ」は受力がはいじめはこの、「いじる」ことだと思った。本当の日グループの中でおきるから、「いじめ」よりもおものがかけかはこの、「いじる」ことだとおもった。仲良しがループの中でおきるから、「いじめ」よりもおものに、背がいいいと、とだと思った。とだとおもった。本当のしがループの中でおきるから、「いじめ」よりもおものではない。

1月の主な予定

7日 (火) 始業式 昼食不要 8日 (水) 午前中授業 発育測定 昼食不要 PTA本部役員会 9日 (木) 午前中授業 PTA本部役員選挙告示 **部活動生徒要昼食** 10日 (金) 給食開始 PTA本部役員選挙立候補〆切 16日 (木) PTA選挙管理委員会 17日 (金) PTA本部役員選挙投票用紙配付 20日 (月) 諸費振替日 21日 (火) 1年 校外学習 23日 (木) PTA本部役員選挙投票〆切・開票 PTA選挙管理委員会 第3回 実用英語技能検定 28日 (火) 諸費再振替日 30日 (木) 3年 学年末テスト①(3年のみ給食なし) 31日 (金) 3年 学年末テスト②(3年のみ給食なし)

【 平日部活動休養日 】8日(水)・15日(水)・16日(木)・22日(水)・29日(水) 【 冬期学校閉鎖期間 】12/28(土)~1/4(土)

## 心の予防接種 ~ 保護者の皆さまへ ~

本年も本校学校教育にご理解ご協力をいただきありがとうございました。また、先日 はお忙しいところ三者面談にお越しいただきありがとうございます。

小学校2年生の私の息子が、最近『はたらく細胞』に夢中です。特に免疫の話が好きらしく「**痛い思いすることで、僕の中の記憶B細胞が頑張るんや!**」と言って、昨年まであんなに苦労した予防接種も、意気揚々と臨むことが出来ました。

予防接種液に含まれる適量の毒素をあえて体内に取り入れることによって、それに対する抵抗力を生み出す能力が、どうやら人間には備わっているようです。

心の免疫も同じだと思います。

応的達いて `とついけ

子ども達はこの先の人生で、傷つくことや思い通りにいかないことに、たくさん直面 することでしょう。我々大人と同じように。

頑張って練習したのに勝てなかった――。友達と思いがすれ違った――。 思春期での様々な経験が、この先社会に出て生きていく彼らにとって、心の予防接種 となりますように。

良いお年をお迎えください。来年もよろしくお願いいたします。

にをじいいをてじど ついめるじいだら「学 てじし側らじいれい校 いるとがれるたたじ生 う理同たて°いこる活 の由じだいで決として もをな楽るもまはと「 あよんし側プっあいい るくじんは | てるうじ け考ゃで嬉ルいし行め どえないしでて、為 どえないしでて `為」 、たいるいの `よはは やらかだわ出私くよ見 っ `とけけ来もいくた ぱそ思だも事よじ見こ りのつ°なをくらると そ場たそく思それ°が のの°れ`いのて私な 子雰私つい返子い自い の囲がてじせのる身。 反気友「つばこ子もだ

夏休み、友達とプールに行った。そこで、五、大の男子高校生が遊んでいるのを見た。最初はたたきはじめた。やられている本人も、一人の男子が何回か連続でミスをしていた。一人の男子が何回か連続でミスをして、そろそろそろやめないた。一人の男子が「そろそろやめなどっているのが何回か続き、今度は水をかけた。またその男子が「そろそろやめるか」と言ったり頭をはなしたが、顔を出して苦しそうにしているがにひどいな」と思っていた。その友達も、私も、みんなで丸とでも他の男子が写っていて気づけばまわりにしているのが何回か続き、今度はその男子がミスをした。その友達も、私も、みんな笑っていた。その友達も、なって、その男子は足をばたびに水をかけてよが足を持った。一人の男子は足をばたがとっているがにひどいな」と思った。その友達も、その男子はといるのだろう。それじゃあ、本人が笑っているがにひどいな」と思った。それでも本人の男子はならないのだろうか。そもでもでとのプールでの出来事で考えさせられた。か、このプールでの出来事で考えさせられた。かんなのか、

「いじめ」と「いじる」

生徒指導主事